

インフォメーション

よどがわ市民生協の組合員さんが
参加できるイベントです。
下記の注意事項と共にご覧ください★

商品活動委員会エプロンより

バスツアー

近江農産組合さん 工場・農地見学バスツアー

おいしい漬物ができるまでを学ぼう！
減農薬野菜の工夫、フェロモントラップ、
パオパオってなあに？

日時 10月15日(木)

8時集合 JR新大阪駅 1階
バスターミナル
17時解散予定 上記場所にて

行先 滋賀県東近江市

募集人数 10人

参加費 500円→各注意事項④

(昼食代・プログラム参加費含む)
※キャンセル料発生10/8(木)～

持ち物 飲み物・筆記用具・タオル・
長靴(もしくは汚れてもいい運動靴)・
靴を入れる袋・マスク着用

申し込み 締め切り 9月25日(金)

NO.2490

予告

よどがわ市民生協の50周年を
記念したミニイベント第2弾！

食の体験会 in 西淀川

メーカーさんからの学習会と試食会で
もっと食が好きになる！企画です。
ご家族と、ご友人と、おひとりでも気軽
にご参加ください！

参加費無料

日時 11月3日(火)

10時30分～12時30分(予定)

場所 シノブフーズ株式会社

(大阪市西淀川区竹島2-3-18)

※JR加島駅より徒歩10分

募集人数 100人(応募多数時は抽選)

イベント内容 食べ比べをしながら
商品の魅力を語ってくれます！

●シノブフーズ ●ふくれん
●明神水産 ●JAいなば

予定

申し込み方法など
くわしくは
9月14日(月)から
配布するチラシ
を見てね！

予定

申し込み・お問い合わせは 組織部 ☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)

共通
注意
事項

- 参加できるのは、組合員ご本人または、同居・同世帯(2世帯同居は不可)の家族 ●電車・バスなどの公共機関で参加し、車での参加は不可
- 先着順ではなく、締め切りまで申し込みOK ●締め切り日から1週間以内をめぐりに、生協より「当選・落選」いずれも郵送でお知らせ
- 各イラスト・作品写真はイメージ ●大人2人以上で参加希望の場合は(お友だちの組合員さんと一緒の場合は、お友だちの組合員コード必要)、組織部へ電話にて申し込み ●応募多数の場合は抽選 ●会場への行き方は各自調べる
- …11ページの参加申し込み欄 ●…組織部へ電話 ●…インターネット(よどがわ市民生協ホームページ)



- 各注意
事項
- ① Wi-Fi環境を推奨
 - ② 子どものみの参加不可
 - ③ 参加費は当日徴収
 - ④ 参加費は後日生協登録口座より引き落とし
 - ⑤ たくじ……1歳～・要予約・無料・参加の組合員の子どものみ
 - ⑥ たくじ……託児はありません
 - ⑦ バスツアー……妊婦・0～2歳は参加不可

秋の総代懇談会のご案内

総代のみなさんには9月下旬にくわしい案内を
郵送します。

秋の総代懇談会では、6月の総代会に寄せられた『わたしの想い～議案への意見～』について、あらためて理事会としての受け止めを報告するとともに、総代会で確認した事業・活動の進捗状況を報告し、総代さんからの意見を事業・活動に活かします。また、総代どうしの今のくらしの状況や、生協の商品・取り組みについても楽しく交流します。

開催日時 10月14日(水)～10月31日(土)

10時30分～12時15分 または 13時30分～15時15分

- 参加希望の組合員は、組織部までお問い合わせください。
- 開催時間は日程によってとなります。
- オンライン会場もあります。

お問い合わせ・連絡先 組織部 ☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)

生活サポート事業部 福祉グループより 介護保険制度を活用した介護用品を扱っています



介護保険制度を活用した介護用品(車いす、杖・介護ベッド・自助具など)の貸与と販売を行っています。
また、住宅改修と補聴器の斡旋も行っています。ぜひ、お気軽にご相談ください！

大阪よどがわ市民生活協同組合 福祉情報センター ☎06-6317-1613 (月～金 9～17時)

前編

(第1回～5回)

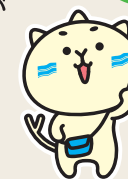
全10回 上音羽宮農組合さんと

最初から最後まで 米作り体験報告

機関紙8月号でも特集した上音羽宮農組合さんから、「米作りに関心のある人がいれば一緒に米作りを体験しませんか？」とご提案があったことから実現した企画です。農機具(田植え機・コンバイン・草刈り機など)を使った本格的な米作りの一連の流れを体験することで、『農業・米作りを知ること』、『将来自分で米作りをするきっかけ作り』を目的に開催しました。

『できるだけ全10回参加』など厳しい条件でしたが、多くのご応募があり、営農組合さんと協議した結果6人に参加してもらっています。

全10回のうち約7回に
草刈りの作業があるで～
土の栄養の奪い合いや害虫と病気の
発生も防げるし、風通しも良くなって、
何より作業がしやすくなる。
地道やけど一番大事な
作業なんやで～！



第1回 4/26

水路清掃・草刈り



水路の泥をかき出すのがきつかったけど、
普段農家さんがやってるんやもんあ～

第2回 5/9

田起し(トラクター体験)、
草刈り



初めて乗る
トラクター！

植える前の
土台作りが大事。

第3回 5/17

鹿・猪よけのための
ネット張り



下の方はイノシシ用の金網、
上の方は鹿が飛び越えないよ
うなネットを張りました。

第4回 5/31

田植え機を使った田植え作業



機械で隅まで植える
のは難しいですね

マットの稲を田植え機に
セットし、実際に運転し
て植え付け。

第5回 6/6

草刈り、害獣よけネット張り、
除草剤散布



バックの除草剤は溶けて
田んぼに広がります



草刈り機の扱いにも
慣れました！

田んぼ付近の道の大きな倒木を農家さん
がチェーンソーで撤去作業をされました。
水路清掃ももちろん農家さんが行っ
ています。農家さんのお仕事が地域環境
を良くしていることが分かりました。

草刈り機はバンドを調整しないと
腰に負担がかかり、長い草は
絡まりやすくエンジンを止めて除
去するなど、扱いに慣れるまでは
大変でした。

田植え機やトラクターは初めて運転
しました！丁寧に教えてくださったの
で、徐々に操作にも慣れ、皆さん上手
に作業されていました。貴重な体験あ
りがとうございます。

参加者の声